



ふれあいいかた

生涯学習だより

プロのバレーボール選手から直に学ぶ！



応援に駆けつけてくれた、えひめ国体マスコットのみきゃん

岡山シーガルズを招いて
バレーボール教室を開催しました。
※関連記事は5ページ

10月号

平成25年10月1日発行 No.102

■発行 伊方町教育委員会
■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

第2回 コッコ・スクールを開催 ～親子茶道教室～

町見公民館

8月23日(金)、町見公民館において第2回「コッコ・スクール」が開催され、受講生6名と就学前の児童等8名の合計14名が「親子茶道教室」を体験しました。

このスクールは子育てをしている女性の学習要求に因應するため学ぶ楽しさを実感するための学習会です。子育てをしていると、つい子どものことはかろに目を向けがちですが「育児は育児」の言葉が示すように女性の自分自身の生き方にも目を向ける機会を提供するため、今年度から新規事業として町見公民館が開催したものです。

「茶道教室」の講師は湊浦の三浦五十鈴先生で、お辞儀の仕方から始まり、歩き方、扇子の置き方、お菓子のいただき方、薄茶のいただき方、美しい点前で心をこめること等の作法について楽しく指導していただきました。

参加した皆さんは、茶道を体験することで忙しい日常を忘れ、いつもとちがった空間でゆったりと過ごすこと、集

中し自分自身を見直すこと、相手をもてなすことなどで出会いを大切にすること等、日本文化の総合芸術であると言われる「茶の道」を熱心に学びました。



上黒岩遺跡視察研修 ～伊方町壮年会から～

中央・町見公民館

伊方町壮年会が毎年行っている視察研修を8月25日(日)に28名の参加者で実施し、今年は、久万高原町にある上黒岩岩陰遺跡の見学を行いました。

考古館には、遺跡から出土した土器や石器、石偶などが展示され、当時の様子を知ることができました。我々の先祖たちも、みな等しく、野獣の襲来を恐れ、明日の食料を求めて山河をさまよい、雨露をしのぐ場所で助け合って生きてきたからこそ、

今があるのではないかと考えさせられました。今日の我々は、さもそれが当然のごとく生活していますが、それは1万年という長い人類の智慧が到達した結果なのです。

このような多方面での研修を開催し学ぶことにより、本会の目的でもある『豊かで住みよい地域社会・町づくりの発展』に寄与するため今後も継続していききたいと考えています。



あこう樹学級の大洲交流視察研修 ～隣保館まつりと梨狩り園～

三崎公民館

9月7日(土)、あこう樹学級において大洲隣保館まつりと梨狩りの視察研修が行われました。

大洲隣保館まつりでは、ここで学ぶ人達が絵画、彫刻、手芸等の作品を展示しており、学級生は興味津々に見入っていました。また、体験コーナーではハンドタオルを使って犬のぬいぐるみ作りにも挑戦しました。作り方によって個性的な表情となるぬいぐるみは、皆それぞれ愛着のある表情の作品となり、その出来栄えに満足していました。

大洲隣保館の交流研修の後には、梨狩り園へと向かいました。

まだ9月初めの暑さが残る午後でしたが、梨園の木々を抜ける風は、さわやかで、絶好の梨狩りの日和となりました。園主の案内で梨園に入り、梨のもぎ取り方等の指導を受けました後、早速、梨狩りが始まりました。梨も柑橘と同じく味にはらつきがあり、「この梨は甘いけど、こっちは水っぽかった」という声もありましたが、甘くシャリシャリとした食感に秋の味覚を楽しみました。



リユース(再使用)第2弾

「おもちゃのリユース」を実施しています！

中央公民館ではリユース第2弾として「おもちゃのリユース」を実施しており、皆様のいらなくなったおもちゃを募集しています。お子様が大きくなりもう使わなくなったおもちゃがタンスの奥に眠っていませんか？みんなで再使用しましょう！

集まったおもちゃは公民館1階ロビーに展示しますので、欲しいものが有れば無料でお持ち帰りできます。また、子供服のリユースも残りわずかとなりましたが展示をしており、募集は随時行っていますので引き続きよろしくお願ひします。なお、子供服を提供いただきました多くの皆様に心より御礼申し上げます。

(提出場所) 伊方町中央公民館 (お問い合わせ) TEL 38-1020



「佐田岬13里見て歩き～半島39.5kmを見事完歩！～」

中央・町見・瀬戸・三崎公民館



地域の友達との交流を深め、ふるさと佐田岬半島の自然や文化に触れながら、苦しさを乗り越え、見て歩く「佐田岬13里見て歩き」を伊方町公民館主催により、8月7日(水)、8日(木)の1泊2日の日程で実施しました。今年度も、三崎・川之石高校のボランティアスタッフが、参加した小学4年生と6年生の児童と一緒に歩いていただきました。

スタート地点であるムーンビーチ井野浦の出発式では、3班に分かれて班会議をし、班長、副班長、二名津分館で昼食をとった後、メロディーラインを歩き、宿泊地の瀬戸アグリトピアを目指しました。初日の歩行距離は18.9kmでみんな元気に宿泊地へ到着しました。夕食の後には、友達との絆を深めるため高校生も交えて交流会を行いました。疲れも見せず小学校や班



班の目標等を決めた後、班長を先頭に各班が元気に良くスタートしました。初日は三崎総合体育館を経由して、旧国道を通り東へ向かいます。その後、二名津分館で昼食をとった後、メロディーラインを歩き、宿泊地の瀬戸アグリトピアを目指しました。初日の歩行距離は18.9kmでみんな元気に宿泊地へ到着しました。夕食の後には、友達との絆を深めるため高校生も交えて交流会を行いました。疲れも見せず小学校や班



年齢を超えてみんな笑顔で交流を深めることが出来たと思います。2日目は、瀬戸アグリトピアを出発して、せと風の丘パークへ向かいました。途中からメロディーラインへ下り、瀬戸農業公園で昼食をとり、その後亀ヶ池公園を経由して、ゴールの町見公民館までの20.6kmを歩きました。2日間を通して、筋肉痛になったり、暑さによりバテ気味の子どももいましたが、保健師さんの健康面でのサポートや、高校生スタッフの安全面

最後の、「この「佐田岬13里見て歩き」を支えてくださった全てのみなさまにお礼申し上げます。ありがとうございます。」

でのサポートがあり無事に39.5kmを完歩しゴールできました。解散式では、子どもたちをねぎらい、完歩賞が手渡されました。子どもたちは、完歩した自信に満ち溢れ、よい顔になっていました。真夏の強い日差しの下、本当に子どもたちはがんばりました。参加児童のご家庭におかれましては、今一度お子さんを「よくがんばったね。」と褒めてあげてください。



笑う門には福来る

伊方町特選バラエティー寄席を開催

〜伊方町文化講演事業〜

8月18日(日)、伊方町民会館において、笑う門には福来る〜伊方町特選バラエティー寄席〜を開催しました。

テレビでおなじみ、落語家 桂ざこばさんや、愛媛出身の漫才師 横山たかし・ひろしさんらを迎え、漫才や落語、太神楽など約2時間の公演でしたが会場は終始笑いに包まれました。猛暑が続く中での開催でしたが、観客のみなさんは暑さを忘れるくらい笑いを満喫できたのではないのでしょうか。



海原はるか・かなた (漫才)



横山ともや・みちや (漫才)



ラッキー舞 (太神楽)



桂 ざこば (落語)



横山たかし・ひろし (漫才)



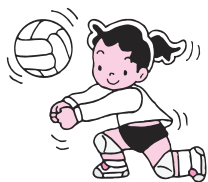
平成29年愛媛国体に向けて!

伊方町バレーボール教室開催

8月23日(金)、伊方町スポーツセンターにおいて、女子バレーボールのトップリーグであるV・プレミアリーグに所属する岡山シーガルズを招いてのバレーボール教室を実施しました。このイベントは平成29年の愛媛国体を盛り上げようとプレイメントとして行っており、今年で5年目となります。今年も、八西地域の中学生女子バレー部員をはじめ、高校生や町内の小学生ら約160名が参加し、プロの技術を学びました。

翌24日は、紅白戦が行われました。オリンピック経験者や全日本で活躍中の選手も多く出場し、大変見応えのある紅白戦となりました。試合中は、河本監督によるプレーについての解説があり、選手の特徴や、ルールについての説明などを勉強することができました。途中には、中高生バレー部員も紅白戦に参加し、緊張しながらもアタックやサーブを披露し、会場の参加者から惜しみない拍手が送られていました。

一流選手による指導やプレーを肌で感じて、参加したみなさんにとって有意義な日となりました。



熱戦!

愛媛スポレク祭2013伊方町大会

今年度の愛媛スポレク祭2013伊方町大会は、8月25日に開催を予定していましたが、生憎の雨のため当日は、屋内競技のレクバレー及びインドアカのみの実施となり、パタンクは8月27日に、ターゲット・バードゴルフは9月8日に延期し実施され、ソフトボールは中止となりました。ターゲット・バードゴルフとインドアカ、パタンクは愛媛スポレク祭の予選会です。

インドアカでは男女ともに「みさき」が5連覇を果たしました。また、ターゲットバードゴルフの一般の部で小池晴幸さんが4連覇、シニアの部で竹内柳一郎さんが3連覇を果たしました。大会結果は、次のとおりです。愛媛県大会は、10月下旬から11月上旬



ナイスアタック レクバレー

愛媛スポレク祭2013伊方町大会結果表

種目	優勝	準優勝	第3位	
ターゲット・バードゴルフ	一般の部	小池晴幸 (伊方地域)	高門さゆり (伊方地域)	政木喜一郎 (伊方地域)
	シニアの部	竹内柳一郎 (伊方地域)	井上芳二 (伊方地域)	山本清正 (三崎地域)
	グランドシニアの部	大通英機 (伊方地域)		
インドアカ	男子の部	みさき (三崎地域)	かへなま (瀬戸地域)	
	女子の部	みさき (三崎地域)	舞姫 (伊方地域)	きらら (伊方地域)
パタンク	みなと三浦チーム	小中浦渡辺チーム	川永田稲月チーム	
ソフトボール	中止			
レクバレー	赤い風船 (瀬戸地域)	サリー (三崎地域)	YELL (三崎地域)	



白熱の空中戦 インドアカ

にかけて愛媛県総合運動公園ほかで行なわれます。

中四国大会で準優勝

8月17日・18日の両日、広島県東広島市において開催された、第16回中国・四国地区小学生男女ソフトボール交歓大会(中四国から代表32チーム参加)に愛媛県代表として出場した伊方スポーツ少年団が準優勝の好成績を収めました。

当団は、2勝して予選リーグ戦を1位で通過。決勝トーナメントも順当に勝ち進み、決勝戦は白熱した投手戦となりましたが、惜しくも0対1で敗れ準優勝の成績でした。

選手のみなさんは、県外チームと多く対戦し貴重な経験になったと思います。健闘をたたえ更なる活躍を期待します。



見事準優勝の選手と応援団のみなさん



堂々の入場行進

伊方スポーツ少年団



学校通信



伊方の昔を知る活動

一学期最終日、楽しいイベントで一学期を締めくくろうと、「伊方の昔を知る活動」を行いました。地域の方々、児童のおじいさんやおばあさん方の協力をいただき、昔の遊びを教えていただいたり、昔の話を聞かせていただいたりしました。この活動は、地域の文化や伝統に親しみ、ふるさとを愛する心を育てことや地域の方々との交流を深めることをねらいとしています。

低学年は、こま回し・おはじき・ビー玉・折り紙遊びなどを楽しみました。中学年は、百人一首・カルタ・将棋で勝敗を競いながら楽しみました。高学年は、学校の昔・伊方の昔の生活・伊方の昔話等を興味深く聞くことができました。一緒に話を聞いて、自分自身がとてもいい勉強になったと感想を漏らす教員もいました。子どもたちにも心に残る活動となりました。

二学期にも、全校で、ふるさと伊方に根ざし、地域の人と関わる行事を計画しています。様々な活動をおして、地域と協力しながら子どもたちを育ていく学校づくりを推進していきたいと思えます。



伊方小学校

「心。技。体を制す」

この夏休み、1000年に一度とも言われる猛暑が日本列島を襲い、125の観測地点で観測史上最高気温を更新しました。そして、気象庁では今夏の猛暑や豪雨を「異常気象」と結論づけました。

そんな暑さの中でも本校生徒は元気に部活動や運動会練習に励んでいました。女子バレー部は瀬戸アグリ

トピアで合宿を行いました。この合宿は技術の向上というよりは、体力の向上と「心の成長」を大きなテーマとして行いました。人が成長するには、心の成長が不可欠であり、この合宿の目的は「心のフォーム(土色)を育てること」でした。練習をみっちり行う中で、食事はすべて自分たちで作り、洗濯や部屋の掃除も分担してやりました。普段、当たり前のように家族にしてもらっていることがいかにたいへんなことであるか、そしてありがたいことなのか、改めて感じる良い機会でした。そして共同生活を行う上で大切なのはコミュニケーションをとることです。お互いが相談しながら生活を送って行くことが、相手に対する心遣いや気遣いができるようになります。合宿以来「先のこと」で「何か手伝ってあげますか?」

などの言葉が自然と聞かれるようになりしました。今年の新人戦での活躍が楽しみです。

部活動の中で学ぶことは、中学生にとって一生の財産になることも少なくありません。今後とも部活動を通してすてきな大人へと近づいていってほしいと思います。



三崎中学校



図書館だより



10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○…おはなし会 ■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
 - 休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日
 - 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館** (伊方町生涯学習センター2階)
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》



『ペコロスの母に会いに行く』
岡野 雄一／著

《内容紹介》
母は、人生の重荷を下したかのように、ゆっくりとゆっくりとポケていきました。62歳の漫画家が、施設に暮らす認知症の母との「可笑しくも「切ない」日々を綴る。11月公開の同名映画の原作本。

- 『殺し屋.COM』 曾根 圭介／著
 - 『こんなにも優しい、世界の終わりがた』 市川 拓司／著
 - 『光秀の定理』 垣根 涼介／著
 - 『かくて老兵は消えてゆく』 佐藤 愛子／著
 - 『図書館の魔女 上・下』 高田 大介／著
 - 『わりなき恋』 岸 恵子／著
 - 『みんなのうた』 重松 清／著
 - 『映画謎解きはディナーのあとで』 東川 篤哉／原作
 - 『政と源』 三浦 しをん／著
 - 『北の街物語』 内田 康夫／著
 - 『面白くて眠れなくなる理科』 左巻 健男／著
 - 『三谷幸喜のありふれた生活 11』 三谷 幸喜／著
 - 『疎開した四〇万冊の図書』 金高 謙二／著
- (ほか)

《児童書》



『ぐるんぐるんつむじかぜ』
アーノルド・ローベル／さく

《内容紹介》
ある夏の午後、突然つむじかぜが吹きつけ、あっという間に何もかもひっくり返ってしまった！本をぐるんぐるんひっくり返しながら読む、楽しいさかさ絵の絵本。

- 『だっこだっこ』 つちだ よしはる／作・絵
 - 『ねこときどきらいおん』 藤本 ともひこ／作
 - 『こぐまのくうちゃん』 あまん きみこ／文
黒井 健／絵
 - 『ぼくは』 藤野 可織／作、高畠 純／絵
 - 『ぼくのおおじいじ』 ステイバンヌ／さく
 - 『どこかいきのバス』 井上 よう子／作
 - 『とびばこのひるやすみ』 村上 しいこ／さく
 - 『それならいいえありますよ』 澤野 秋文／作
 - 『空を飛んだ男の子のはなし』 サリー・ガードナー／作
 - 『ひみつの花便り』 田村 理江／作
 - 『黒魔女さんが通る!! part16』 石崎 洋司／作
- ほか
新しく購入した本は下記の図書館ホームページからもご覧いただけます。 URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

2013年・第67回読書週間

今年のテーマは「本と旅する 本を旅する」

読書週間に合わせて、図書館では10月26日から11月10日まで、古本リサイクル市や、楽しい企画展示を行います。皆さんぜひご来館下さい。



ピップスおはなし会のご案内

～10月のおはなし会～

日 時：12日(土)・26日(土)
午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：小学生以下の子どもとその保護者

絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね!

佐田岬半島の自然 スライド上映会

10月23日(水) 19時～

今月のテーマ

「魅惑の地質—佐田岬ジオパーク」

入場無料・お気軽にお越しください

◆ 今月のきょうどかん ◆

2013年10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○=夜スライド上映 □=休館日

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日ほか

町見郷土館企画展

木の船

好評開催中! ~ 11月4日

見なれている人も、初めて見る人も、船大工の技と木造和船の魅力とくにご覧あれ!



町見郷土館から

野坂神社

今回は本町、いや愛媛、いやいや四国最西端に鎮座する正野地区の野坂神社をご紹介します。

野坂神社はかつて野坂権現と呼ばれていました。祭られている神様は速吸比古命(対岸の大分佐賀関の速吸日女神社と対照的です)。

野坂権現は潮流激しい速吸瀬戸(豊予海峡)を望む海の神様として、地元のみならず瀬戸内沿岸の人々の崇敬を集めました。

その証拠に、拝殿に掲げられた社号額「禁坂」は、なんと宇和島藩五代藩主伊達村侯の奉納! さらに境内入口の狛犬は、広島県忠海の延縄漁師たちが大正時代に奉納したもの、また拝殿の上りの石段は、幕末期に周防(山口)の沖家室島

の人々が寄進してくださったものです。

江戸中期に編まれた『宇和旧記』によれば、その縁起には二つの説があります。

ひとつは串浦の又兵衛さんの説。野坂権現は熊野から飛んで来られたといいます。ある時、みのこという所で海の中が光っていたので、串の海士が潜ってその光るものを陸に上げましたが、そのまま亡くなってしまいました。そこで佐田岬先端の「御鼻御島」(御籠島)に社を建てて祀りましたが、海峡を往来する船が「船御とがめ」(遭難?)に逢い、社も破損してしまっただけで、どこか他の鎮座地はないかと祈りして問うたところ、夜中に大呉竹が3本生えた所があったので、



そこに移して社殿を建て直したのだそうです。その場所こそが現在の野坂なのだそうです。

さすがは海の神様、今年流行の「あまちゃん」(海士)が登場するなんとも興味深い不思議なお話です。

さて、もうひとつの説は、次号で紹介しましょう。参考文献・武智利博『愛媛の漁村』、『宇和旧記』ほか

佐田岬民俗ノート

101



「本日10日は人権の日です・・・」

三崎公民館

毎月1回、広報無線で「本日10日は人権の日です。家庭や職場で不合理な考え方を見つめ直し・・・差別や偏見のない心豊かな明るい町づくりを努めましょう」と町内一円に放送がされております。

この放送を聞き、自分には差別心が無いので関係ないと聞き流す人や我が家の子どもや女性、高齢者や地域に対して日常の関わりを振り返る人など様々な人たちがおられると思います。

その日常生活の中には、何気なく使っている言葉で、例えば身体的な表現として「足がない」「交通手段がない」。自分からもらったものではないのに「障がいをもった」「障がいのある」。拒否しているのではなく「登校したくても行けない」「登校拒否」「不登校」。などの言葉もそれを聞いたたり読んだりする人の置かれている状況によっては、差別や偏見に感じたり無意識に使う相手には不快な気持ちを与えています。もちろん言葉使いも大切ですが、その様な人たちの人格を

尊重する気持ちを育てることが人権意識の高まりにもなるでしょう。

また、迷信や言い伝えも不思議なことがたくさんあります。例えば年暮れの恒例行事の餅つきは、「29日の餅つきは、苦をつきこむから1年中苦しい目にあう。やめた方がよい。」という言い伝えがあれば、九州のある地域では29日に餅をつき「29(ふく)」「福を付きこみ一年の幸を願う」といふ習慣もあるそうです。

私たちの周りの迷信には「丙午の女性に夫をくい殺す」「葬式から帰ったら塩で清める」「三隣亡に家を建てるな」といったことをよく聞きます。迷信にとらわれる生活や生き方が、人を差別するように働くものもあり、人権問題の解決を遅らせている原因の一つでもあります。「昔から言われているから」「みながしているから」と言っているから「何の疑問も持たずに信じ込む前に」「本日は人権の日です・・・不合理な考え方・・・物思いにひける秋に少し自分自身を振り返ってみてはいかがでしょうか。

地区懇の開催を前に研修を深める

「人権・同和教育地域推進員研修会」

伊方(8月20日)・瀬戸(8月27日)・三崎地域(9月12日)の3会場の人権・同和教育地域推進員研修会を開催しました。

各地域の区長、副区長、主事、婦人会、青年団、学校、老人クラブ、民生児童委員関係者ら地域推進員が集まり、今年度の地区懇談会の運営・開催要領等について説明の後、講演に入りました。

伊方・瀬戸地域の講演では久万高原町立入野福祉館相談員の橋本広綱先生を招き、花咲く日を待ちつつ」と題して、自身の体験を基にした同和教育についての取り組みを、三崎地域の講演では、前大洲市人権啓発指導員の東宏之先生を招き、「自己変革を伴う生き方そのものを学ぶ」隠された歴史のひだを見ることを通して」と題して、歴史を通しての物事の見方や、偏見についてのお話をしていただきました。

今回の研修で得たことを、これ

からの活動の中で生かしていただきますようお願いいたします。



大洲市 東 宏之先生



久万高原町 橋本広綱先生

童巻の爪痕悲し九月入り
川縁秀子

網戸して夜風と遊ぶ眠りかな
林 そで子

水鉄砲通りすがりに的にされ
菊池あつ子

米寿祝い上座賜る敬老会
岩見愛子

雨嵐一夜明けゆく虫の声
上口久志

町見野の花句会

俳句
広報
文芸

誤記訂正のお詫び
9月号11頁2段目
伊方俳句の会 井上良枝さんの句
(誤) 茲雨ありて
裏の水辺のカンナ焼ゆ
(正) 慈雨ありて
裏の水辺のカンナ燃ゆ
関係者の方々にはご迷惑をおかけ
しました。お詫び申し上げます。

結び上げし項涼しき抜き衣紋
得能悦子

待ちわびし雨となりたる厄日
西山美津子

かな
得能利子

よちよちの曾孫が主客盆の家
山内ウメ子

一人とは淋しき自由秋の雨
岩井ふみえ

孫からの便り届きし敬老会
得能カツミ

海展け公園小さし蝉の声
得能孝志

水打てば花の匂いを返しくる
得能悦子

三机句会

父と子が笑顔でポーズ浴衣
シヨウ 大野律子

台風過岬海山キラキラす
安田増子

赤飯のおむすび供ふ地藏盆
長谷美久仁

蹲に活けし露草露光る
高地瑠美子



ホームページ開設のご案内

伊方スポーツセンターではかねてより準備をすすめておりましたホームページを開設いたしました。
今回開設しましたホームページには、施設案内、各教室情報やアリーナの予約状況、申し込み書のダウンロードなど、お客様のお手間を軽減できる内容になっています。また、施設無料利用などのお得な情報も掲載していきます。
今後とも皆様へのサービス向上のため、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、なにぞご、伊方スポーツセンターホームページをご活用いただけますようお願い申し上げます。http://www.ikata-s.co.jp/suposen.html

はじめてYOGA

シンプルなポーズを組み合し、初めての方でも無理なく参加できるプログラムです。心、カラダをリフレッシュしたい方。カラダを柔らかくしたい方。美しいボディラインを手に入れたい方。カラダのゆがみを取り除きたい方。深い呼吸と瞑想でリラックス効果を高め、日頃たまったストレスや疲れを癒しませんか？

日時 毎週木曜日 19:00~20:00
開始日 10月3日(木)~10月24日(木)
場所 伊方スポーツセンター3階会議室
定員 先着15名 受講料 2000円(1期4回)



※プール無料券※
第1日曜日は「スポセンプール無料の日」
10月6日(日)にこの用紙を持参された方は午前9時から12時の間に限り、伊方スポーツセンタープールの利用が無料でご利用頂けます。
日付: 10月6日(日)
利用人数: この用紙1枚で3名まで利用可能です。
時間: 午前9:00~12:00(3時間)
料金: 無料
注意: 小学3年生以下のお子様は必ず保護者の方と一緒に遊泳してください。
: 大人一人につき子供2名までです。
: 体調を考えて無理なご利用はご遠慮下さい。
: 必ずこの券をご持参下さい。

各種運動教室の受講生も随時募集しています。
お問い合わせは、伊方スポーツセンター 電話38-1100または38-0776へ

児遊館より

「とびだす!びっくりおもちゃ」を作しましょう!

10月19日(土)午後2時から、「とびだす!びっくりおもちゃ」を作しましょう!
参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越し下さい。
参加費: 無料



映画上映会のご案内

10月12日(土)3階児遊館にて映画上映会を行います。
場所 児遊館内 集会室
作品名 母をたずねて三千里
上映時間 1回目 10:00~11:30
2回目 15:00~16:30

【お問い合わせ】
伊方町生涯学習センター内 児遊館
38-0211(内線856)

